

第21回坊っちゃん文学賞 最終審査通過作品表彰式について

1 最終審査通過作品

作品名（よみがな）	筆名（よみがな）	住所	年齢
描かなかった夕焼け （えがかなかったゆうやけ）	草間 小鳥子 （くさま ことりこ）	神奈川県	37
恩返し （おんがえし）	高山 幸大 （たかやま こうだい）	福岡県	44
トロッコ問題×問題 （とろっこもんだいかけるもんだい）	三上 智広 （みかみ ちひろ）	北海道	53
ニキビ戦線 （にきびせんせん）	角井 まる （かどい まる）	東京都	29
一人と一台 （ひとりといちだい）	床井 瑞己 （とこい みずき）	愛知県	35
マツザワケ （まつざわけ）	水絹 望音 （みずき もね）	埼玉県	33

※ 作品名の五十音順で並んでいます。

※ 年齢は表彰式（令和7年2月7日）時点です。

【田丸雅智 審査員長からのコメント】

まずは、ご応募くださったみなさまに心から感謝申し上げます。

今年は過去2番目に多い8,341作の作品が集まり、本当にありがたい限りでした。

最終候補に残った20作品は今年もレベルが高く、今回の審査も長時間に及びました。

そして、熱い議論の末に、審査員一同が納得できる素晴らしい受賞6作品を送り出すことができました。

その6作の披露、そして大賞の発表も楽しみにしててください。

2 大賞の発表と表彰式

(1) 開催日

令和7年2月7日(金曜日)

(2) 会場

松山市立子規記念博物館 4階 講堂（松山市道後公園1-30）

(3) 参加予定者

- ・ 審査員 3名
- ・ 最終審査通過 6 作品 6 名
- ・ 松山市長 野志 克仁

(4) 内容

- ・ あいさつ：松山市長 野志 克仁、審査員長 田丸 雅智
- ・ 結果発表（大賞 1 名、佳作 5 名）
- ・ 表彰状の授与
- ・ 受賞者、審査員のコメント

※ 報道機関の方のみ入場できます。

※ 表彰式の詳細は、決まり次第お知らせします。

3 作品の応募状況

(1) 募集期間

令和6年5月1日（水曜日）～令和6年9月30日（月曜日）

(2) 応募総数

- ・ 作品数 : 8,341 点（前回 8,014 点）
- ・ 応募者数 : 5,474 名（前回 5,074 名）

(3) 応募作品数内訳

- ・ 年代別

	今回	前回
10代以下	765	1,244
20代	1,597	1,608
30代	1,164	1,110
40代	1,265	1,381
50代	1,392	1,067
60代以上	1,191	938
無記入等その他	967	666
合計	8,341	8,014

- ※ 最年少応募者 愛媛県松山市在住 6歳
- 最年長応募者 埼玉県在住 92歳

・ 職業別（応募の多かった職業上位5件）

今回		前回	
会社員	1,827	会社員	1,202
学生	1,328	学生	1,072
無職	905	無職	523
自営業	833	自営業	446
パート、アルバイト	775	パート、アルバイト	439

・ 地域別

	今回	前回
北海道	229	211
東北	291	245
青森	45	33
岩手	30	30
宮城	94	103
秋田	30	23
山形	39	32
福島	53	24
関東	3,513	3,196
茨城	149	83
栃木	72	66
群馬	75	63
埼玉	496	428
千葉	367	393
東京	1,610	1,436
神奈川	744	727
中部	939	1,113
新潟	69	381
富山	59	26
石川	60	38
福井	33	20
山梨	30	40
長野	78	73
岐阜	75	69
静岡	178	132
愛知	357	334
近畿	1,428	1,591
三重	59	75
滋賀	63	348
京都	263	248
大阪	612	518
兵庫	317	291
奈良	81	69
和歌山	33	42

中国	302	277
鳥取	31	31
島根	20	21
岡山	70	64
広島	131	100
山口	50	61
四国	965	812
徳島	67	81
香川	72	55
愛媛	777	635
(うち松山市)	538	438
高知	49	41
九州	608	488
福岡	305	221
佐賀	35	12
長崎	49	40
熊本	70	63
大分	38	43
宮崎	25	28
鹿児島	48	39
沖縄	38	42
海外	65	64
不明	1	17
合計	8,341	8,014

- 応募方法別

	今回	前回
WEB	7,218	6,706
郵送	1,123	1,308
合計	8,341	8,014

- これまでに本賞への応募の有無（初応募者の割合）

	今回		前回	
有	1,478	27.0%	1,373	27.1%
無	3,648	66.6%	3,642	71.8%
未記入	348	6.4%	59	1.2%
合計	5,474	100%	5,074	100%

4 受賞作品感想募集

- ・ 作品のアイデアや文章力などに関し、どのように良かったか、どう感じたかなど、作者へのエールも含めた感想を募集します。
- ・ 一人につき、大賞1作品、佳作5作品の最大6作品に応募できます。
- ◆募集期間：令和7年2月7日（金曜日）～ 令和7年3月7日（金曜日）
- ◆応募方法：坊っちゃん文学賞公式ホームページから応募してください。
(<https://bocchan-shortshort-matsuyama.jp>)
- ◆応募された方の中から抽選で、まつやま農林水産物ブランドの紅まどんなを使用したスイーツセットを贈ります。

第21回坊っちゃん文学賞 募集要項

ここはあなたの「文学の入り口」です。アイデアとそれを生かした印象的な結末のあるショートショートに応募をお待ちしています。

募集作品

- ・ 4,000字以内のショートショートを募集します。
- ・ テーマは問いません。あなたの想像力を作品に生かしてください。
- ・ 日本語で書かれ、未発表で筆者自身のオリジナルな作品に限ります。

応募資格

- ・ 年齢、職業、国籍、プロ・アマは問いません。

応募方法・募集締切

- ・ インターネットでの応募：令和6年5月1日(水)8時30分から9月30日(月)23時59分までに、公式サイトのお応募フォーム([https:// bocchan-shortshort-matsuyama.jp](https://bocchan-shortshort-matsuyama.jp))から応募してください。
- ・ 郵送での応募：令和6年5月1日(水)から9月30日(月)(必着)までに、作品タイトル、著者名(公開可能な名前)、本名、生年月日、職業、郵便番号、住所、電話番号、メールアドレス(あれば)、賞を知った経緯、過去の坊っちゃん文学賞応募の有無を書いて、〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-12-8-2F パシフィックボイス「第21回坊っちゃん文学賞」係へ。
応募原稿の体裁、書式、縦書き、横書きは自由です。

審査員

審査員：田丸雅智、大原さやか、山戸結希 アンバサダー：白濱亜嵐

賞

大賞(1名)：賞金50万円 佳作(5名)：賞金10万円

発表・表彰式

- ・ 結果発表と表彰式は令和7年1月末から2月ごろを予定しています。
- ・ 最終審査を通過した作品の作者へは直接通知します。
- ・ 受賞者は表彰式にご出席ください(旅費は松山市が負担します)。
報道機関からの写真撮影やインタビューへのご協力をお願いします。
- ・ 大賞作品は雑誌「ダ・ヴィンチ」に掲載します。

注意事項

- ・ 1人で何作品でも応募できます。
- ・ 応募作品の差し替え、修正は受け付けません。
- ・ 応募作品は返却しません。
- ・ 大賞、佳作受賞作品の著作権は松山市に帰属します。
- ・ 選考に関するお問い合わせには応じられませんのでご了承ください。
- ・ これまでにWEB上へ掲載したことがある作品は未発表とはみなしません。
- ・ 作品に個人情報や実在の企業名等を使用することや、他の文学賞などへの二重投稿はご遠慮ください。

お問い合わせ

松山市役所 文化・ことば課

電話 089-948-6634 ファクス 089-934-1913

メール bocchan@city.matsuyama.ehime.jp

第21回坊っちゃん文学賞 受賞作品の感想募集要項

多くの方に第21回坊っちゃん文学賞受賞作品を読んでもらい、ショートショート作品に親しむきっかけ作りや、坊っちゃん文学賞の認知度をさらに高めるため、受賞作品の感想を募集します。

多くの感想が著者の励みになります。皆さまからの応募をお待ちしています。

感想募集

- ・ 第21回坊っちゃん文学賞の受賞作(大賞1作品、佳作5作品)への感想を募集します。
- ・ 1作品から応募できます。
- ・ 一人につき、大賞1作品、佳作5作品の最大6作品に応募できます。
- ・ 1作品の感想は、300字程度までです。
- ・ 感想は、題名、構成、アイデア、意外な結末、文章などに関し、何がどのように良かったか、どう感じたかを、著者へのエールと一緒に記入してください。
- ・ 日本語で書かれた文章に限ります。

応募資格

- ・ 年齢、職業、国籍は問いません。

応募方法・募集締切

- ・ インターネットで受け付けます。
- ・ 令和7年2月7日(金)15時00分から3月7日(金)23時59分までに、公式サイト受賞作品の感想応募フォーム(<https://bocchan-shortshort-matsuyama.jp>)から、応募してください。

抽選・景品発送

- ・ 受賞作品の感想を応募いただいた方の中から抽選で、30名の方にまつやま農林水産物ブランドの紅まどんなを使用したスイーツセットを贈ります。 ※当選は一人につき1回です。
- ・ 結果発表は景品発送をもって代えさせていただきます。
- ・ 令和7年3月末までに景品を発送します。

注意事項

- ・ 応募いただいた感想の著作権は松山市に帰属します。
- ・ 応募いただいた感想を著者にフィードバックするほか、SNSやホームページで公開する場合があります。
- ・ 抽選に関するお問い合わせには応じられません。ご了承ください。
- ・ 誹謗中傷や過度な批判を目的とした感想は抽選対象外です。

お問い合わせ

松山市役所 文化・ことば課

電話 089-948-6634 ファクス 089-934-1913

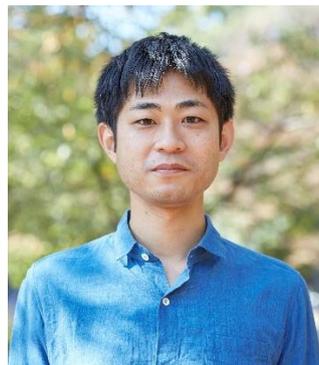
メール bocchan@city.matsuyama.ehime.jp

第21回坊っちゃん文学賞 審査員・アンバサダー

審査員長 田丸 雅智 (たまる まさと)

1987年、愛媛県松山市生まれ。松山東高卒、東京大学工学部卒、同大学院工学系研究科修了。現代ショートショートの手旗として執筆活動に加え、坊っちゃん文学賞などにおいて審査員長を務める。また、全国各地で創作講座を開催するなど幅広く活動している。ショートショートの書き方講座の内容は、2020年度から小学4年生の国語教科書(教育出版)に採用。2021年度からは中学1年生の国語教科書(教育出版)に小説作品が掲載。著書に『海色の壘』『おとぎカンパニー』など多数。メディア出演に「情熱大陸」「SWITCH インタビュー達人達」など多数。

田丸雅智 公式サイト:<https://masatomotamaru.com/>



審査員 大原 さやか (おおはら さやか)

声優、ナレーター。アニメ出演作として「FAIRY TAIL」(エルザ・スカーレット)、「xxxHOLiC」(壱原侑子)、「美少女戦士セーラームーン」(海王みちる・セーラーネプチューン)、「Fate/zero」(アイリスフィール)、「ARIA」シリーズ(アリシア・フローレンス)、「カレイドスター」(レイラ・ハミルトン)、「夏雪ランデブー」(島尾六花)等多数。第7回声優アワード助演女優賞受賞。au(携帯電話)留守番電話サービス音声や、京王線・京急線など関東圏5割以上の私鉄ホームアナウンスを20年以上担当。自身のライフワークである朗読番組「月の音色～radio for your pleasure tomorrow～」はインターネットラジオステーション音泉にて好評配信中。最近では海外でのご縁も多く、海外イベント日本声優ゲスト出演や、日本×台湾制作コラボによる人形演劇「Thunderbolt Fantasy 東離剣遊記」にて長きに渡るシリーズで刑亥役を演じきった。



審査員 山戸 結希 (やまと ゆうき)

映画監督。2014年、日本映画プロフェッショナル大賞新人監督賞を受賞。2016年、映画『溺れるナイフ』が60万人以上を動員し、20代女性の監督作品において前例のない興行記録となる。2019年、TAMA映画賞最優秀新進監督賞を受賞。2021年、ドラマ『生きるとか死ぬとか父親とか』にて、初のテレビドラマのシリーズ構成、監督を務める。RADWIMPS、乃木坂46、Aimer、back numberら多数アーティストのミュージックビデオの映像監督を務め、大手企業の広告映像も手掛ける。最新作は、NHKドラマ『藤子・F・不二雄 SF 短編ドラマ』『燕は戻ってこない』などの演出を務める。



アンバサダー 白濱 亜嵐 (しらはま あらん)

1993年8月4日生まれ、愛媛県松山市出身。2012年11月、GENERATIONS from EXILE TRIBE パフォーマーとしてメジャーデビュー。2014年4月にEXILE新パフォーマーに決定し、EXILEに加入。GENERATIONSのリーダーも務め、EXILE/PKCZ®と兼任しながら活動している。2023年2月にはフィリピン観光大使に就任。また、俳優としての主な出演作にはドラマ「シュガーレス」、「GTO」、「小説王」、「M 愛すべき人がいて」、映画「ひるなかの流星」、「コンフィデンスマンJP プリンセス編」、「10万分の1」などにも出演。さらにDJ(楽曲制作)としても活動し、マルチに活動の場を拓いている。



＜参考資料＞これまでの「坊っちゃん文学賞」

開催年	回	応募数	大賞・受賞者	大賞・作品名	備考
S63～ H元	第1回	1,386	月本 裕	『今日もクジラは元気だよ』 (改題: キャッチ)	
H2～3	第2回	740	中脇 初枝	『魚のように』	受賞時は高校 3 年生。その後、坪田譲治文学賞(2013 年)や 2016 年本屋大賞 3 位など
H4～5	第3回	1,057	光山 明美	『土曜日の夜～ The Heart of Saturday Night』	
			巖谷 藍水	『ノスタルジア』	受賞時は高校 3 年生
H6～7	第4回	1,164	敷村 良子	『がんばっていきまっしょい』	1998 年映画化、2005 年テレビドラマ化、 2024 年劇場アニメーション化
H8～9	第5回	1,037	大武 完	『映写機カタカタ』	
H10～11	第6回	910	長屋 潤	『マジックドラゴン』	
H12～13	第7回	811	鬼丸 智彦	『富士川』	
			瀬尾 まいこ	『卵の緒』	『そして、バトンは渡された』で 2019 年本屋大賞受賞
H14～15	第8回	1,008	浅井 柑	『三度目の正直』	受賞時は高校 3 年生
H16～17	第9回	1,067	大沼 紀子	『ゆくとし くとし』	
H18～19	第10回	1,048	甘木 つゆこ	『タロウの鉗子』 (改題: はさんではさんで)	
			ふじくわ 綾	『右手左手、左手右手』	
H20～21	第11回	1,138	村崎 えん	『なれない』	
H22～23	第12回	1,057	真枝 志保	『桃と灰色』	
H24～25	第13回	1,060	桐 りんご	『キラキラハシル』	
H26～27	第14回	911	卯月 イツカ	『名もない花なんてものはない』	
H28～29	第15回	小説 854	鈴川 紗以	『ルカの麒麟』	15 回の節目と子規・漱石生誕 150 年を 記念し、ショートショート部門を設置
		ショートショート 1,087	塚田 浩司	『オトナバー』	
R元	第16回	5,628	高野 ユタ	『羽釜』	『ひゃくいろ節眼鏡』で株式会社ベルモニー presents ショートショートコンテスト最優秀賞 受賞(2020 年)
R2	第17回	9,318	山猫軒従業員・ 黒猫	『ドリームダイバー』	
R3	第18回	6,952	椿あやか	『月光キネマ』	
R4	第19回	7,026	そるとばたあ	『ジャイアントキリン群』	
R5	第20回	8,014	望月 滋斗	『ライフ・イズ・ア・ムービー』	

○平成元年の市制 100 周年を記念して、昭和 63 年から、斬新な作風の青春文学小説の募集を開始。全国の多くの市が市制 100 周年を迎え、記念事業として文学賞を開催する中で、「坊っちゃん文学賞」は自治体文学賞の先駆けになった。

○審査員は椎名誠氏(審査員長)、早坂暁氏、景山民夫氏、中沢新一氏、高橋源一郎氏の 5 名で開始。平成 10 年に景山氏が死去、平成 29 年に早坂氏が死去。

○第 15 回までは 2 カ年事業として実施。初年度は募集、翌年度は審査・発表を行う。第 16 回からは、ショートショートの文学賞としてリニューアルし、毎年実施。

○第 4 回大賞の『がんばっていきまっしょい』のように映画化やテレビドラマ化、劇場アニメーション化される作品が生まれるなど、新人作家の登竜門になり、「ことばと文学のまち松山」を代表する取り組みの一つ。

○第 7 回大賞の瀬尾まいこ氏が『そして、バトンは渡された』で 2019 年本屋大賞を受賞。

○第 15 回から第 17 回受賞のショートショート作品を収録した書籍『夢三十夜』が令和 3 年 6 月に出版。